

「シドニア堂」、MikuMikuDance対応モデルを販売開始！
第一弾は『MMD星白閑 浴衣バージョン』！



株式会社ポリゴン・ピクチュアズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:塩田周三)は、株式会社アマナ(本社:東京都品川区、代表取締役社長:進藤博信)が運営するTVアニメ『シドニアの騎士』(原作:弐瓶勉、講談社 月刊『アフタヌーン』連載、製作:東亜重工動画制作局)の公式3Dモデル販売サイト、「シドニア堂」(<https://sidonia-3dmodel.com/>)にて、「MikuMikuDance(以下、MMD)」対応モデルの発売を開始いたします。

今回、新発売する3Dモデル『MMD 星白閑 浴衣バージョン』は、CGアニメーション作成ソフトであるMMDに対応。より手軽にポーズ付けやアニメーションが作成でき、動画等の作品制作や投稿などが容易になります。

なお、MMD対応3Dモデルは順次追加される予定です。
今後も「シドニア堂」の展開に、ご期待ください！



【期間限定オンラインショップ「シドニア堂」について】

TVアニメ『シドニアの騎士』の公式3Dモデルを販売する期間限定オンラインショップ。アニメ制作を担当した当社が全面的に協力し、株式会社アマナが運営をおこなっております。無料ダウンロードアイテムもご用意しておりますので、是非お試しください！

販売期間:2014年11月5日～2015年10月30日(予定)

サイトURL:<https://sidonia-3dmodel.com/>

シドニア堂

「シドニア堂」サイトのすべての販売商品は、個人で制作する営利を目的としない印刷物や映像作品、ゲームなどに限り、ご利用いただけます。また、シドニア堂で購入した3Dモデルで作成した動画や静止画を、動画共有サイト(ニコニコ動画、ニコニコ静画やYouTubeなど)に投稿・無料公開することも可能です。詳細はシドニア堂内の「よくある質問」や「利用規約」をご確認ください。

【Miku Miku Danceについて】

樋口優氏が制作した、プリセットされたキャラクターの3Dモデルを操作しコンピュータアニメーションを作成するフリーソフトウェア。多くの創作動画がこのソフトによって作成されています。

【『シドニアの騎士』について】

月刊『アフタヌーン』（講談社刊）にて式瓶勉が連載している正道ロボット SF 漫画。単行本は13巻まで刊行されており、TVアニメは2014年4月から6月までMBS他にて放送された。また、現在、映画『劇場版 シドニアの騎士』が公開中。さらに4月からはアニメの続編である新シリーズ『シドニアの騎士 第九惑星戦役』の放送が予定されている。

あらすじ：対話不能の異生物・奇居子（ガウナ）に太陽系を破壊されて1000年。脱出した人類の一部は、巨大な船シドニアで、繁殖と生産を維持しながら宇宙を旅している。地下で暮らしていた青年・谷風長道は、衛人（モリト）と呼ばれる大型兵器の訓練生となり、歴史的な名機・継衛（ツグモリ）に搭乗。奇居子（ガウナ）との命を賭した戦いが、今ここに幕を開ける！



©式瓶勉・講談社／東亜重工動画制作局

【株式会社ポリゴン・ピクチュアズについて】



1983年7月の設立以来、「誰もやっていないことを圧倒的なクオリティで世界に向けて発信していく」ことをミッションに掲げ、先端的なエンタテインメント映像の製作を手がける国内最大手のデジタルアニメーションスタジオです。マレーシアの制作拠点「Silver Ant PPI Sdn. Bhd.」、映像ソフトウェア開発の「株式会社ジェー・キューブ」のグループ2社を含め、400名以上のクリエイターが集結。「ポリゴン・ファミリー」として、日々、様々なメディア向けのコンテンツ制作に力を注いでいます。代表作は、『トランスフォーマー プライム』『スター・ウォーズ：クローン・ウォーズ』（両作ともデイトタイム・エミー賞受賞）、『トロン：ライジング』（アニー賞受賞）、『シドニアの騎士』（静野孔文監督）、『山賊の娘ローニャ』（宮崎吾朗監督）など。

今後も当社は、世界的に評価が高い日本のアニメーションと、当社独自の技術・企画ノウハウとを融合させ、コンテンツ・ビジネスにおけるリーディング企業を目指してまいります。詳細につきましては、<http://www.ppi.co.jp> をご覧ください。

このリリースに関するお問い合わせ：株式会社ポリゴン・ピクチュアズ プロデュース部 担当：溝辺（みぞべ）まで
住所：〒106-0047 東京都港区南麻布 3-20-1 麻布グリーンテラス 1階
電話：03-5789-4172 FAX：03-5789-4180 メール：marketing@ppi.co.jp